

日程表

1日目 (2025年2月22日[土])

	第1会場 (1F 大集会室)	第2会場/ポスター会場 (3F 中集会室)
8:00		
8:55~9:00	開会式 [挨拶] 岡田 英孝	
9:00~9:15	会長講演 「がん・生殖医療の多様性と社会貢献」 [座長] 森本 義晴 [演者] 岡田 英孝	
9:15~9:35	基調講演 「1895年から現在に続く卵巣組織凍結・卵巣組織移植に関する話題 —がんサバイバーシップ向上を志向して—」 [座長] 吉村 泰典 [演者] 鈴木 直	
9:35~9:55	特別講演 1 「JOFR登録データとガイドライン 2024年版から紐解くわが国における がん・生殖医療の未来」 [座長] 大須賀 稜 [演者] 原田 美由紀	
9:55~10:15	特別講演 2 「JOFRの目的と登録データを利用した臨床研究の推進」 [座長] 木村 正 [演者] 森重 健一郎	
10:30~11:10	優秀演題賞候補 1 [座長] 木村 文則、杉下 陽堂 HS-01 ~ HS-04	
11:10~11:50	優秀演題賞候補 2 [座長] 古井 辰郎、石川 智則 HS-05 ~ HS-08	11:15~11:50 一般演題1「意思決定支援・ネットワーク」 [座長] 銘苅 桂子 OS-01 ~ OS-05
12:10~12:55	メルクバイオファーマ株式会社共催ランチョンセミナー 「AYA世代のがん患者の治療と妊孕性温存について」 [座長] 大須賀 稜 [演者] 高井 泰、高橋 佳子	
13:10~14:10	男性妊孕性温存セッション (泌) 「思春期前男児・AYA世代男性がん患者の妊孕性温存」 [座長] 湯村 寧、谷口 久哲 [演者] 門上 大祐、河原 貴史、福原 慎一郎	13:10~13:40 一般演題2「妊孕性温存(女性)1」 [座長] 吉田 仁秋 OS-06 ~ OS-09
14:10~14:55	小児がんセッション [座長] 三善 陽子、堀江 昭史 [演者] 黒澤 彩子、馬戸 史子	13:45~14:15 一般演題3「妊孕性温存(女性)2」 [座長] 石川 博士 OS-10 ~ OS-13
15:10~17:00	KSFP-JSFP Joint Session (産) 「Fertility Preservation Care: Guidelines, Research, and Patient Support」 [座長] Yasushi Takai, Chang Suk Suh, Kyungjoo Hwang [演者] Chang Suk Suh, Miyuki Harada, Jung Ryeol Lee, Tomoe Koizumi, Ji Hyang Kim	14:20~14:50 一般演題4「症例報告1」 [座長] 河野 康志 OS-14 ~ OS-17
17:00~18:00		14:55~15:30 一般演題5「症例報告2」 [座長] 森 泰輔 OS-18 ~ OS-22
		17:00~18:00 ポスタープレゼンテーション

(泌) …泌尿器科領域講習

(産) …産婦人科領域講習

2日目 (2025年2月23日[日])

	第1会場 (1F 大集会室)	第2会場/ポスター会場 (3F 中集会室)
8:00		
9:00	9:00～9:45 看護・薬剤師・心理士部門セッション 「小児・思春期世代の妊孕性温存への意思決定を支えるために」 [オーガナイザー] 渡邊 知映 [座長] 小泉 智恵、米村 雅人 [演者] 樋口 麻衣子、田口 真由美、三浦 寄子	9:00～9:30 一般演題6「妊孕性温存(女性)3」 [座長] 高橋 俊文 OS-23～OS-26
10:00	9:45～10:30 遺伝性腫瘍セッション 「遺伝性腫瘍患者は着床前遺伝学的検査(PGT-M)を必要としているか?」 [座長] 中岡 義晴、片桐 由起子 [演者] 小西 晴久、鹿嶋 見奈、土井 悟	9:35～10:10 一般演題7「妊孕性温存(男性)」 [座長] 西山 博之 OS-27～OS-31
		10:15～10:50 一般演題8「卵巣組織凍結・がん治療」 [座長] 北島 道夫 OS-32～OS-36
11:00	10:40～11:10 富士製薬工業株式会社共催セミナー 「子宮内膜症に対する妊孕性温存とプレコンセプションケア」 [座長] 鈴木 直 [演者] 原田 美由紀	
12:00	11:15～12:00 認定がん・生殖医療ナビゲーター制度教育講演 [座長] 高江 正道 [演者] 小野 政徳、蓮尾 英明	
13:00	12:15～13:00 IVF Japan 共催ランチョンセミナー 「泌尿器がん治療と生殖・性功能障害」 [座長] 谷口 久哲 [演者] 辻村 晃	
14:00	13:15～14:00 パネルディスカッション 「「がん治療終了後の妊娠を考える」造血器腫瘍の治療後妊娠許可について」 [座長] 筒井 建紀、井上 朋子 [パネリスト] 石川 淳、瀧内 剛、大石 亜紀、原 知史	13:30～15:00 市民公開講座 「がんサバイバー当事者および医療者への里親・養子縁組の啓発」
15:00	14:00～15:40 (産) 日本造血・免疫細胞療法学会共催セッション 「がん・生殖医療の認知・普及における、職種間・診療科間格差の是正に向けて：造血幹細胞移植を受ける患者への多角的支援を考える」 [座長] 神田 善伸、米村 雅人 [演者] 秋月 溪一、蘆澤 正弘、日置 三紀、田中 久美子	
16:00	15:50～16:00 表彰 次期会長挨拶 閉会式 16:00～16:20 年次総会	

(産) …産婦人科領域講習

プログラム

1日目 (2025年2月22日[土])

大阪市中央公会堂 第1会場(1F 大集会室)

- 8:55 ~ 9:00 ■開会式 *挨拶: 岡田 英孝 (関西医科大学医学部産科学・婦人科学講座)
- 9:00 ~ 9:15 ■会長講演「がん・生殖医療の多様性と社会貢献」
*座長: 森本 義晴 (HORAC グランフロント大阪クリニック)
*演者: 岡田 英孝 (関西医科大学医学部産科学・婦人科学講座)
- 9:15 ~ 9:35 ■基調講演「1895年から現在に続く卵巣組織凍結・卵巣組織移植に関する話題—がんサバイバーシップ向上を志向して」
*座長: 吉村 泰典 (慶應義塾大学 名誉教授) *演者: 鈴木 直 (聖マリアンナ医科大学産婦人科学)
- 9:35 ~ 9:55 ■特別講演1「JOFR登録データとガイドライン 2024年版から紐解くわが国におけるがん・生殖医療の未来」
*座長: 大須賀 穰 (東京大学大学院医学系研究科産婦人科学) *演者: 原田 美由紀 (東京大学大学院医学系研究科産婦人科学)
- 9:55 ~ 10:15 ■特別講演2「JOFRの目的と登録データを利用した臨床研究の推進」
*座長: 木村 正 (堺市立病院機構) *演者: 森重 健一郎 (大阪府立病院機構大阪急性期・総合医療センター生殖医療センター)
- 10:15 ~ 10:30 休憩
- 10:30 ~ 11:10 ■優秀演題賞候補1 *座長: 木村 文則 (奈良県立医科大学 産婦人科学講座)
杉下 陽堂 (聖マリアンナ医科大学 産婦人科学・大学院難病治療研究センター)
- 11:10 ~ 11:50 ■優秀演題賞候補2 *座長: 古井 辰郎 (岐阜大学医学部附属病院成育医療センター) / 石川 智則 (東京科学大学リプロダクションセンター)
- 11:50 ~ 12:10 休憩
- 12:10 ~ 12:55 ■メルクバイオファーマ株式会社共催ランチオンセミナー「AYA世代のがん患者の治療と妊孕性温存について」
*座長: 大須賀 穰 (東京大学大学院医学系研究科産婦人科学)
「わが国のがん・生殖医療のこれまでとこれからを考える」 *演者: 高井 泰 (埼玉医科大学総合医療センター)
「がん治療施設における妊孕性温存の意思決定支援 ~看護師の立場から~」 *演者: 高橋 佳子 (国立がん研究センター中央病院患者サポートセンター)
- 12:55 ~ 13:10 休憩
- 13:10 ~ 14:10 ■男性妊孕性温存セッション「思春期前男児・AYA世代男性がん患者の妊孕性温存」
*座長: 湯村 寧 (横浜市立大学附属市民総合医療センター生殖医療センター泌尿器科) / 谷口 久哲 (関西医科大学附属病院泌尿器科)
「実臨床における妊孕性温存精子凍結の現状と課題」 *演者: 門上 大祐 (IVFなんばクリニック)
「小児・AYA世代がん患者等の妊孕性温存に関する診療ガイドライン改訂・男性の妊孕性温存を中心に」 *演者: 河原 貴史 (筑波大学医学部泌尿器科)
「精巣凍結保存の課題と現状」 *演者: 福原 慎一郎 (地域医療機能推進機構 (JCHO) 大阪病院泌尿器科)
- 14:10 ~ 14:55 ■小児がんセッション
*座長: 三善 陽子 (大阪樟蔭女子大学健康栄養学部健康栄養学科臨床栄養学研究室 / 大阪大学大学院医学系研究科小児科学)
堀江 昭史 (医学研究所北野病院産婦人科)
「血液腫瘍内科医からみた小児成人移行」 *演者: 黒澤 彩子 (伊那中央病院腫瘍内科)
「小児がん患児の妊孕性温存治療に関わる支援~チャイルド・ライフ・スペシャリスト(CLS)の役割と取組みを通して~」 *演者: 馬戸 史子 (大阪大学医学部附属病院小児医療センター)
- 14:55 ~ 15:10 休憩
- 15:10 ~ 17:00 ■KSFP-JSFP Joint Session「Fertility Preservation Care: Guidelines, Research, and Patient Support」
*座長: Yasushi Takai (Saitama Medical Center, Saitama Medical University, Japan)
Chang Suk Suh (Seoul National University Bundang Hospital, Korea)
Kyungjoo Hwang (Ajou University Hospital, Korea)
「Brief history of KSFP」 *演者: Chang Suk Suh (Seoul National University Bundang Hospital, Korea)
「Japan Society of Clinical Oncology Clinical Practice Guidelines 2024 for fertility preservation in childhood, adolescent, and young adult cancer patients」 *演者: Miyuki Harada (Graduate School of Medicine, The University of Tokyo, Japan)
「Ovarian Function Restoration: Basic Research」 *演者: Jung Ryeol Lee (Seoul National University College of Medicine, Korea)
「Oncofertility-related psychological counseling for AYA cancer patients」 *演者: Tomoe Koizumi (International Center for Reproductive Medicine, Dokkyo Medical University Saitama Medical Center, Japan)
「Frozen Promises: Reality of Planned Oocyte Cryopreservation」 *演者: Ji Hyang Kim (CHA University, Korea)

大阪市中央公会堂 第2会場/ポスター会場(3F 中集会室)

- 11:15 ~ 11:50 ■一般演題1「意思決定支援・ネットワーク」 *座長: 銘苅 桂子 (琉球大学附属病院周産母子センター)
- 13:10 ~ 13:40 ■一般演題2「妊孕性温存(女性)1」 *座長: 吉田 仁秋 (仙台ARTクリニック)
- 13:45 ~ 14:15 ■一般演題3「妊孕性温存(女性)2」 *座長: 石川 博士 (千葉大学大学院医学研究院産婦人科学)
- 14:20 ~ 14:50 ■一般演題4「症例報告1」 *座長: 河野 康志 (大分大学医学部おおい地域医療支援システム構築事業講座)
- 14:55 ~ 15:30 ■一般演題5「症例報告2」 *座長: 森 泰輔 (京都府立医科大学大学院女性生涯医学)
- 17:00 ~ 18:00 ■ポスタープレゼンテーション

2 日目 (2025年2月23日[日])

大阪市中央公会堂 第1会場(1F 大集会室)

- 9:00 ~ 9:45 ■看護・薬剤師・心理士部門セッション「小児・思春期世代の妊孕性温存への意思決定を支えるために」
 ・オーガナイザー：渡邊 知映(昭和大保健医療学部看護学科)
 ・座長：小泉 智恵(獨協医科大学埼玉医療センターリプロダクションセンター) / 米村 雅人(国立がん研究センター東病院薬剤部)
 「患者さんの「それでも考えた」を支える看護師としての役割」 ・演者：樋口 麻衣子(富山大学附属病院看護部)
 「小児・思春期世代の妊孕性温存への意思決定支援を支えるために 心理士の立場から」 ・演者：田口 真由美(大阪大学医学部附属病院)
 「妊娠と薬外来」における患者の意思決定支援の取り組み」 ・演者：三浦 寄子(国立成育医療研究センター薬剤部)
- 9:45 ~ 10:30 ■遺伝性腫瘍セッション「遺伝性腫瘍患者は着床前遺伝学的検査(PGT-M)を必要としているか?」
 ・座長：中岡 義晴(IVF なんばクリニック) / 片桐 由起子(東邦大学医学部産科婦人科学講座)
 「妊孕性温存療法を実施した乳がん患者の意識調査をもとにした PGT-M の方向性」 ・演者：小西 晴久(IVF なんばクリニック)
 「遺伝性腫瘍における患者本人、次世代、血縁者への PGT-M を含めた遺伝カウンセリングの実際」 ・演者：鹿嶋 見奈(兵庫医科大学病院遺伝子医療部)
 「遺伝性腫瘍の当事者は PGT-M についてどのように考えているか」 ・演者：土井 悟(家族性大腸ポリポシス患者と家族の会(ハーモニーライン))
- 10:30 ~ 10:40 休憩
- 10:40 ~ 11:10 ■富士製薬工業株式会社共催セミナー「子宮内膜症に対する妊孕性温存とプレコンセプションケア」
 ・座長：鈴木 直(聖マリアンナ医科大学産婦人科学)
 ・演者：原田 美由紀(東京大学大学院医学系研究科産婦人科学)
- 11:10 ~ 11:15 休憩
- 11:15 ~ 12:00 ■認定がん・生殖医療ナビゲーター制度教育講演
 ・座長：高江 正道(聖マリアンナ医科大学産婦人科学)
 「共に歩む 認定がん・生殖医療ナビゲーター制度」 ・演者：小野 政徳(東京医科大学医学部産科婦人科学分野)
 「Identified difficult patient への意思決定支援」 ・演者：蓮尾 英明(関西医科大学医学部心療内科学講座)
- 12:00 ~ 12:15 休憩
- 12:15 ~ 13:00 ■IVF JAPAN 共催ランチョンセミナー「泌尿器がん治療と生殖・性機能障害」
 ・座長：谷口 久哲(関西医科大学附属病院腎泌尿器外科)
 ・演者：辻村 晃(順天堂大学医学部附属浦安病院泌尿器科)
- 13:00 ~ 13:15 休憩
- 13:15 ~ 14:00 ■パネルディスカッション「がん治療終了後の妊娠を考える」造血器腫瘍の治療後妊娠許可について」
 ・座長：筒井 建紀(地域医療機能推進機構大阪病院産婦人科) / 井上 朋子(HORAC グランフロント大阪クリニック)
 ・パネリスト：石川 淳(大阪国際がんセンター血液内科)
 瀧内 剛(大阪大学大学院医学系研究科 先端ゲノム医療学/産科学婦人科学講座)
 大石 亜紀(大阪国際がんセンター看護部)
 原 知史(地域医療機能推進機構大阪病院産婦人科)
- 14:00 ~ 15:40 ■日本造血・免疫細胞療法学会共催セッション
 「がん・生殖医療の認知・普及における、職種間・診療科間格差の是正に向けて:造血幹細胞移植を受ける患者への多角的支援を考える」
 ・座長：神田 善伸(自治医科大学医学部内科学講座血液学部門) / 米村 雅人(国立がん研究センター東病院薬剤部)
 「造血幹細胞移植と妊孕性温存」 ・演者：秋月 溪一(宮崎大学医学部内科学講座血液・糖尿病・内分泌内科学分野)
 「造血幹細胞移植後の女性の残存妊孕能の評価」 ・演者：蘆澤 正弘(自治医科大学医学部内科学講座血液学部門)
 「造血幹細胞移植患者への薬剤師の関わり:妊孕性低下リスクを中心に」 ・演者：日置 三紀(滋賀医科大学医学部附属病院薬剤部)
 「生殖医療施設におけるがん・生殖専門心理士の役割について」 ・演者：田中 久美子(HORAC グランフロント大阪クリニック)
- 15:40 ~ 15:50 休憩
- 15:50 ~ 16:00 ■表彰 次期会長挨拶 閉会式
- 16:00 ~ 16:20 ■年次総会

大阪市中央公会堂 第2会場/ポスター会場(3F 中集会室)

- 9:00 ~ 9:30 ■一般演題6「妊孕性温存(女性)3」 ・座長：高橋 俊文(福島県立医科大学ふくしま子ども・女性医療支援センター)
- 9:35 ~ 10:10 ■一般演題7「妊孕性温存(男性)」 ・座長：西山 博之(筑波大学医学医療系腎泌尿器外科)
- 10:15 ~ 10:50 ■一般演題8「卵巣組織凍結・がん治療」 ・座長：北島 道夫(高木病院女性医療センター/国際医療福祉大学)
- 13:30 ~ 15:00 ■市民公開講座「がんサバイバー当事者および医療者への里親・養子縁組の啓発」